

# S V E 勤 怠 管 理 シ ス テ ム

## 導 入 マ ニ ュ ア ル

平成22年 5月 1日 作成(第1版)

株式会社 メディア・アナライザ

## 改定履歴

[illegible]

## 目次

---

はじめに	— — — — —	<a href="#">1</a>
動作検証環境	— — — — —	<a href="#">2</a>
システム環境構築手順	— — — — —	<a href="#">3</a>
業務運用環境構築手順	— — — — —	<a href="#">7</a>
注意事項	— — — — —	<a href="#">10</a>

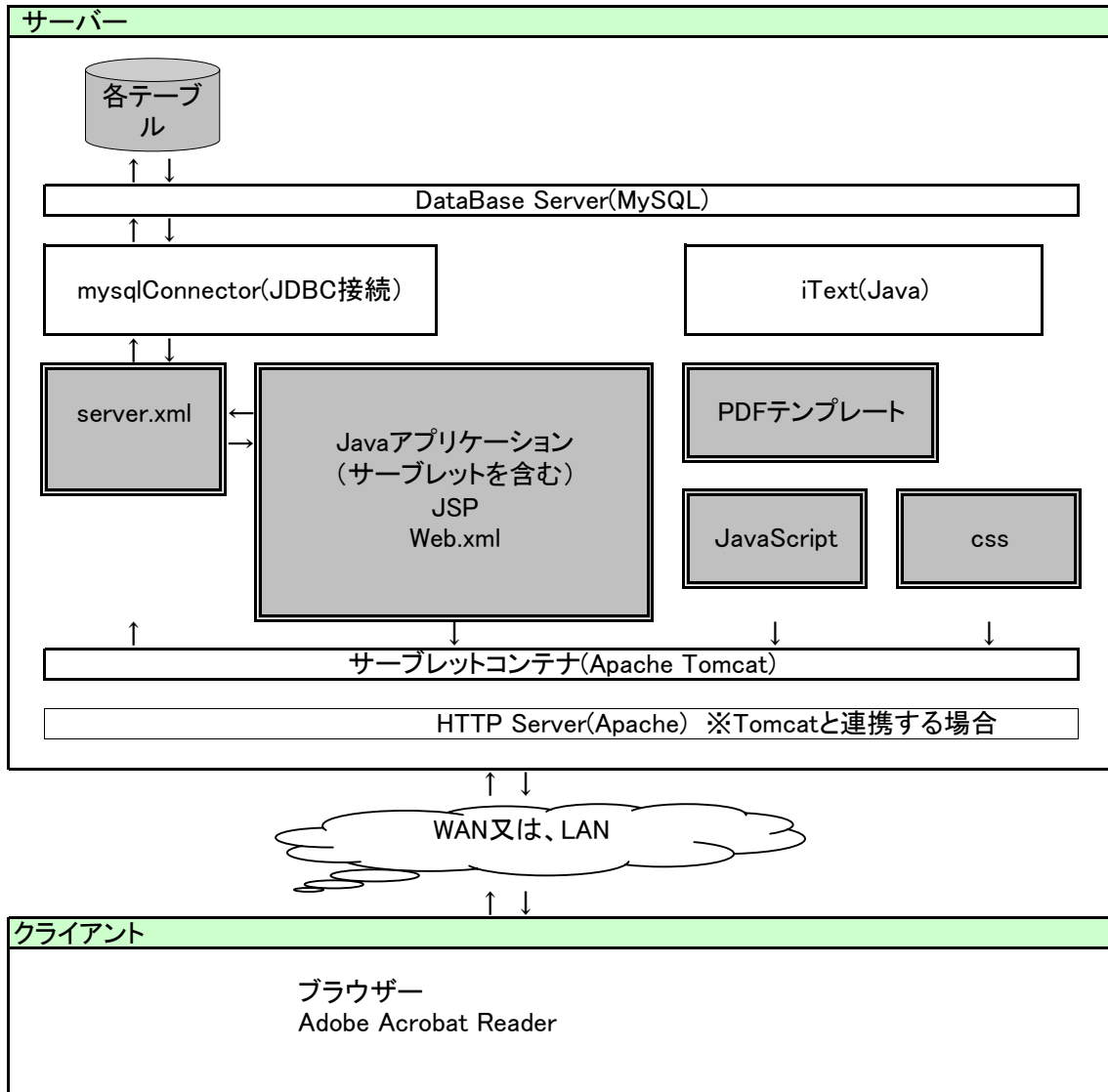
## 1. はじめに

当システムは、『勤怠管理』を一般的なWebアプリケーションにて管理することを目的としたシステムです。

システム構成については、以下の通りとなります。

※SSLを実装する場合は、お客様にて実装して頂く事となります(その場合、「https://」にて動作する事は確認済みです)ので、予めご了承願います。

## システム構成



## 1. 動作検証OS

サーバー・クライアント共、WindowsXP proにて動作検証しております。

※「2. 動作検証ランタイム～」の動作前提のWindows系OSであれば、動作すると思われますが検証はしておりませんので、予めご了承下さい。

## 2. 動作検証ランタイム・ライブラリ・ソフトについて

### (1).サーバー

#### ① サブレットコンテナ(Apache Tomcat),Javaアプリケーション

- ・ JRE 1.6以上      ダウンロードサイト <http://java.sun.com/javase/ja/6/download.html>
- ・ Tomcat 6.0.16以上      ダウンロードサイト <http://tomcat.apache.org/download-60.cgi>

#### ② DataBase Server(MySQL)、

- ・ MySQL5.1      ダウンロードサイト <http://dev.mysql.com/downloads/mysql/5.1.html>

#### ③ mysqlConnector(JDBC接続)

- ・ mysql-connector-java-5.1.7以上      ダウンロードサイト <http://dev.mysql.com/downloads/connector/j/5.1.html>

#### ④ iText(JAVA)

- ・ iText-2.1.7.jar      ダウンロードサイト <http://sourceforge.net/projects/itext/files/>
- ・ iTextAsian.jar      ダウンロードサイト <http://itextpdf.sourceforge.net/>

### (2).クライアント

#### ① ブラウザ

- ・ mozilla Firefox3.6
- ・ Windows Internet Explorer 8

#### ② Adobe Acrobat Reader6.0以上

## 1. サーバー動作運用環境

- (1) 「動作検証環境 2. 動作検証ランタイム・ライブラリ・ソフトについて」にて記述してありますランタイム等を事前にダウンロード・インストール・環境構築して下さい。  
 ※ お客様の環境により、手順等異なる(又は、不要)と思われるので、ここでは詳細の手順については省略させていただきますので、予めご了承下さい。  
 又、以下説明はTomcatをWebサーバーとする前提での手順となります。  
 Apache、IISなどの専用WebサーバソフトとTomcatを連携する場合については、説明致しませんので、こちらについても予めご了承下さい。
- (2) Vector様より、ダウンロードしたファイルを任意のフォルダに解凍します。
- (3) 「\$CATALINA\_HOME¥webapps」下に、ルートディレクトリ「SVE」を作成します。  
 ※ \$CATALINA\_HOMEとは「[Tomcatをインストールしたディレクトリ]¥Tomcat¥」となります。  
 当システムのルート(公開)ディレクトリは必ず「SVE」として下さい。
- (4) (2)にて解凍した中より、「SVE」フォルダー以下の全てのフォルダー・ファイルを「\$CATALINA\_HOME¥webapps¥SVE」にコピーして下さい。
- (5) \$CATALINA\_HOME¥lib下に(1)にてダウンロードしたライブラリをコピーします。
  - ・ mysql-connector-java-5.1.7-bin.jar
  - ・ iText-2.1.7.jar
  - ・ iTextAsian.jar
- (6) 「\$CATALINA\_HOME¥conf¥server.xml」にコンテキスト及び、MySQL接続用の設定を追加します。

(例)

```
<Context path="/SVE"
  reloadable="true"
  docBase="[$CATALINA_HOME]¥webapps¥SVE"
  workDir="[$CATALINA_HOME]¥webapps¥SVE¥work">
  <Resource name="jdbc/MySQL_JDBC" auth="Container" type="javax.sql.DataSource"
    driverClassName="com.mysql.jdbc.Driver" url="*-*"
    username="*-*" password="*-*"
    maxActive="*-*" maxIdle="*-*" maxWait="*-*" defaultAutoCommit="false" />
</Context>
```

※ 上記「\*-\*」部分は、お客様によりカスタマイズして構いません。  
 以下に「\*-\*」部分のプロパティと設定内容について記述します。

プロパティ名	説明
url	JDBC接続の為のJDBC準拠のURLを指定します。 ※データベース接続文字列(*1) jdbc:mysql://ホスト名/データベース名[?属性情報] (例)jdbc:mysql://localhost:3306/tbuser
username	データベースに接続する為のユーザーIDを指定します。(*1)
password	データベースに接続する為のパスワードを指定します。(*1)
maxActive	データベース接続の最大接続数を指定します。
maxIdle	アイドル状態になっている最大接続数を指定します。
maxWait	接続しているコネクションが再度利用されるまでの待ち時間を指定します。

(\*1)データベースとの接続情報は、「(7)MySQLデータベース(スキーマ)の作成」にて作成する内容により設定して下さい。

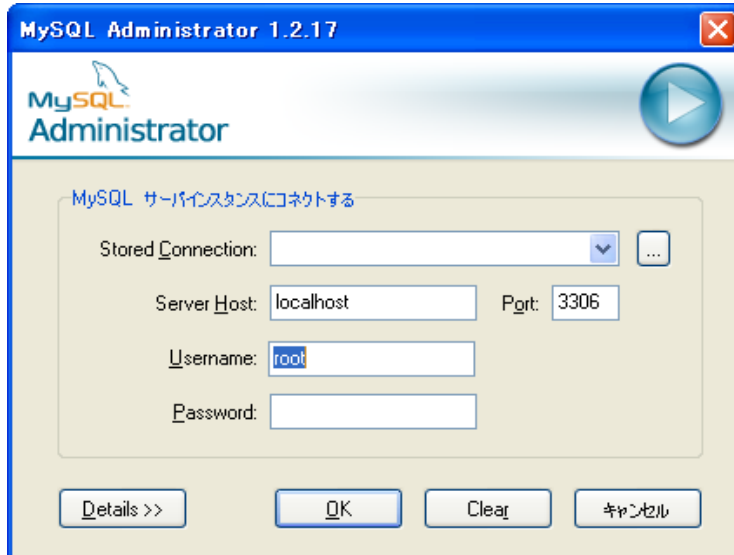
## (7) MySQLデータベース(スキーマ)の作成

MySQLのデータベースを作成します。

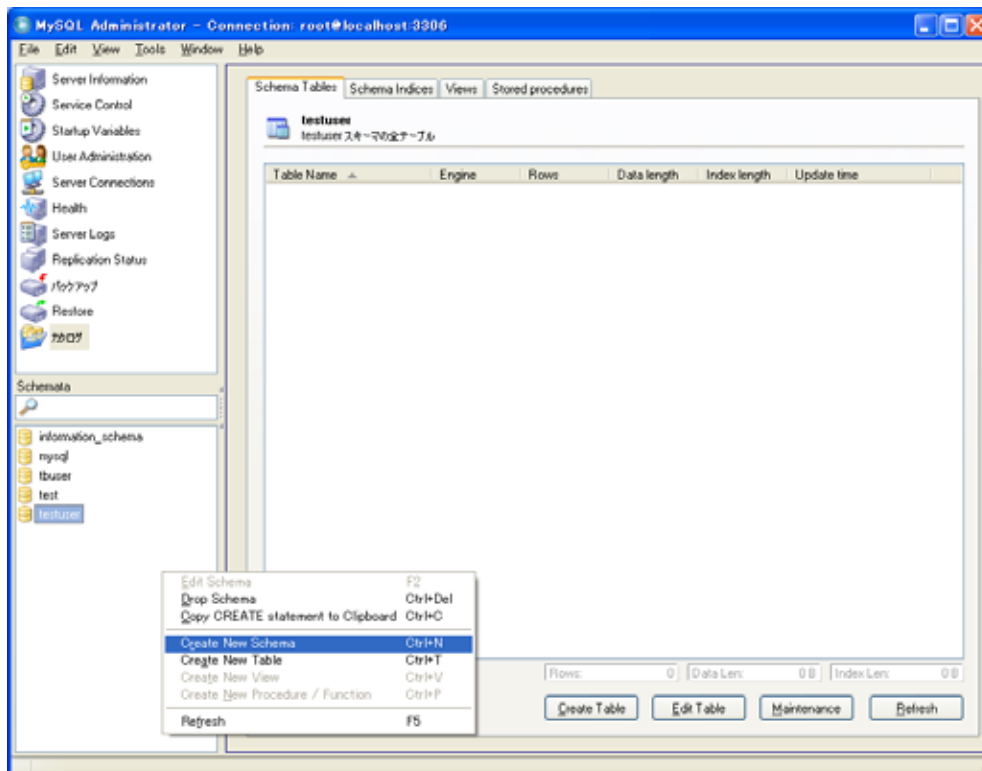
データベースの作成については、コマンドプロンプト等より作成出来ますが、ここではMySQL GUI Tools の「MySQL Administrator」を使用した例についてご紹介します。

※ ここで作成するデータベース・ユーザーの情報にて「\$CATALINA\_HOME¥conf¥server.xml」の構成情報を設定して下さい。

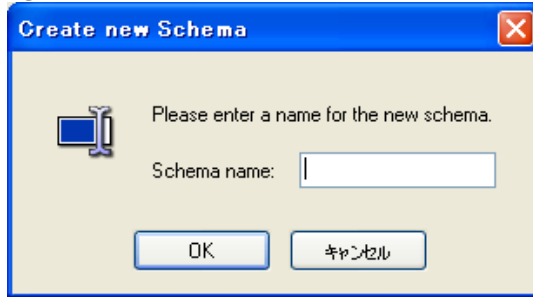
- ① セットアップ時に設定した管理者ユーザー等の情報にてログインします。



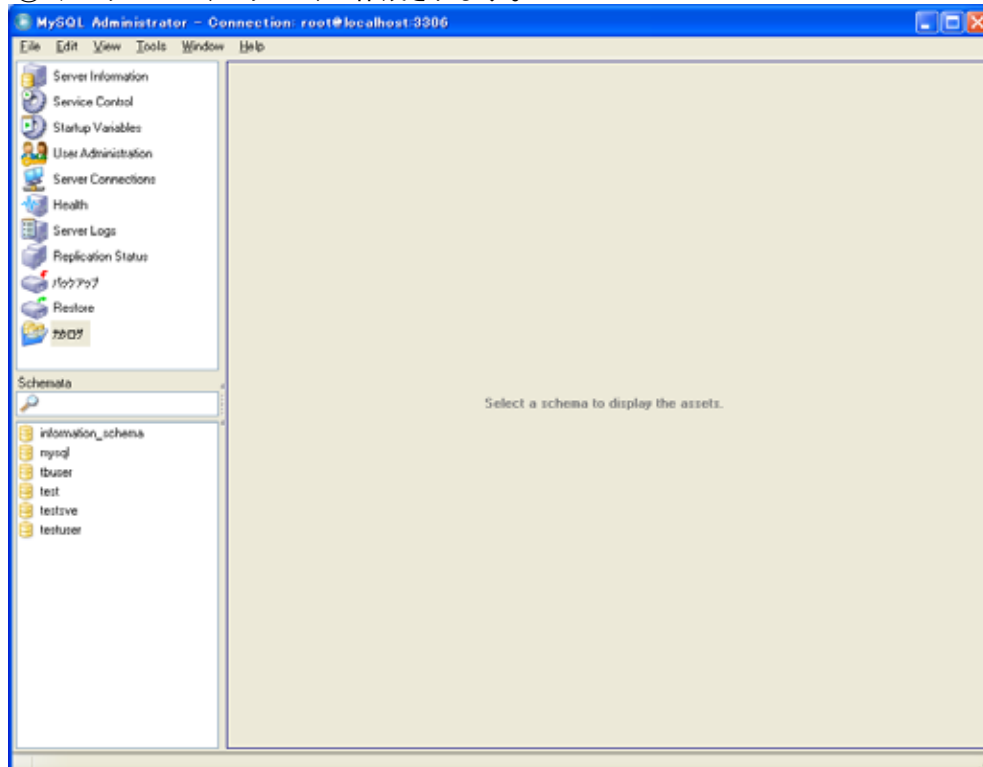
- ② 左上のリストから「カタログ」を選択後、下に「Schemata」というリストが表示されその中にデータベースの一覧が表示されます。  
一覧の空白部分を右クリックして「Create New Schema」を選択します。



- ③ 作成するデータベース(スキーマ)名を入力して、「OK」をクリックします。



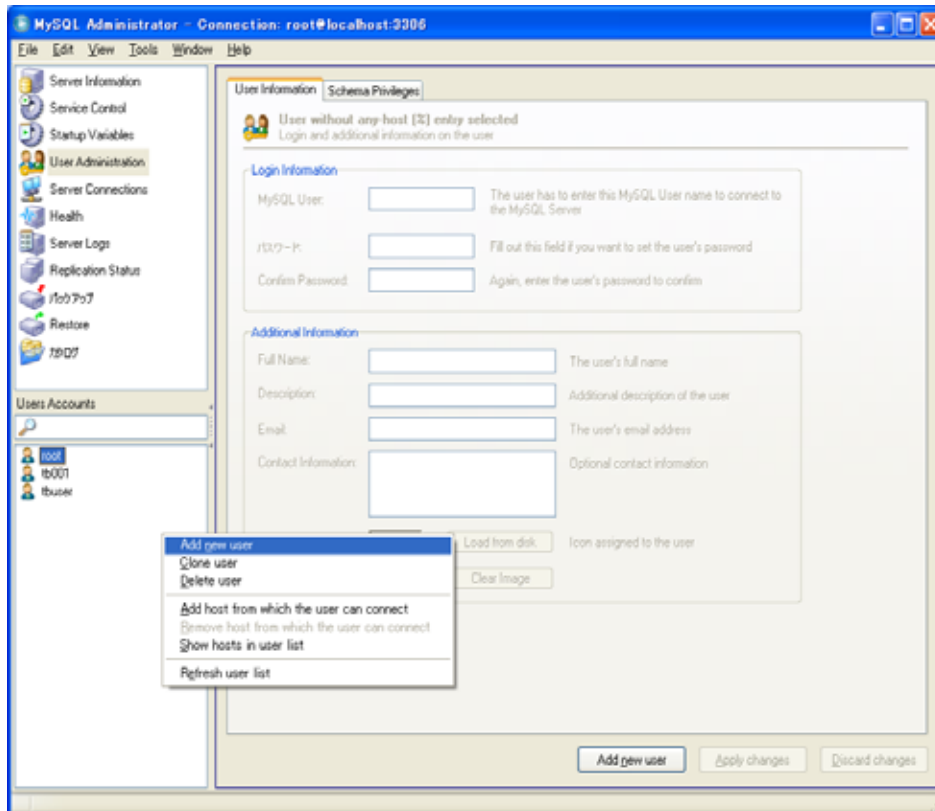
- ④ データベース(スキーマ)が作成されます。



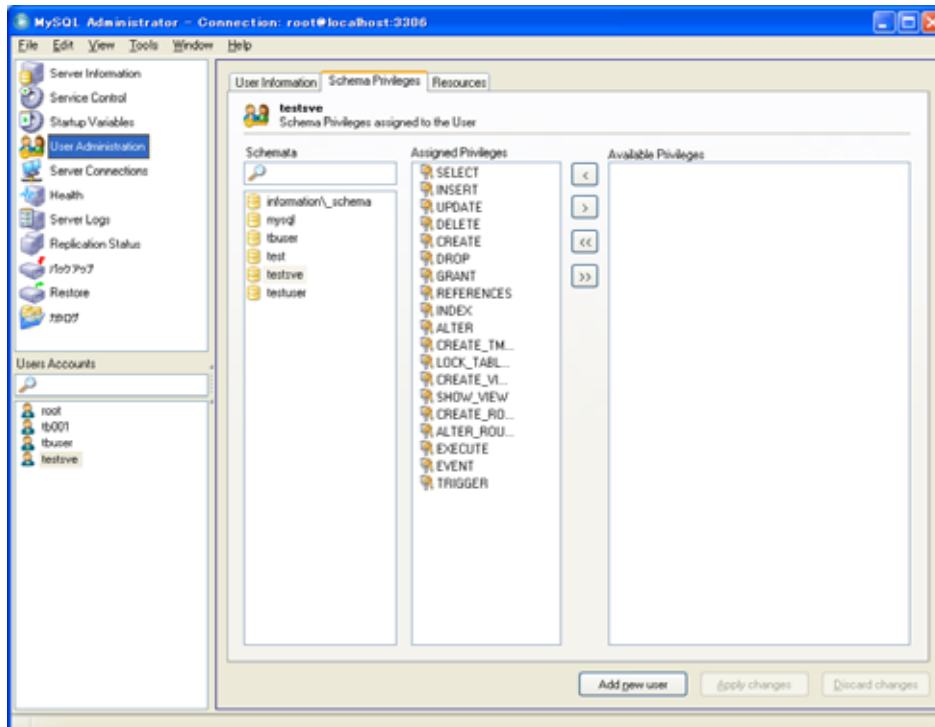


- ⑤ 必要に応じて、作成したデータベース接続用の新しいユーザーを作成、権限を設定します。

・ユーザーの作成



・権限の設定



## (1) データベースへのセットアップ

事前にダウンロードして、任意のフォルダーに解凍した「SetUp」フォルダー中のファイルをコマンドプロンプトより順次実行します。

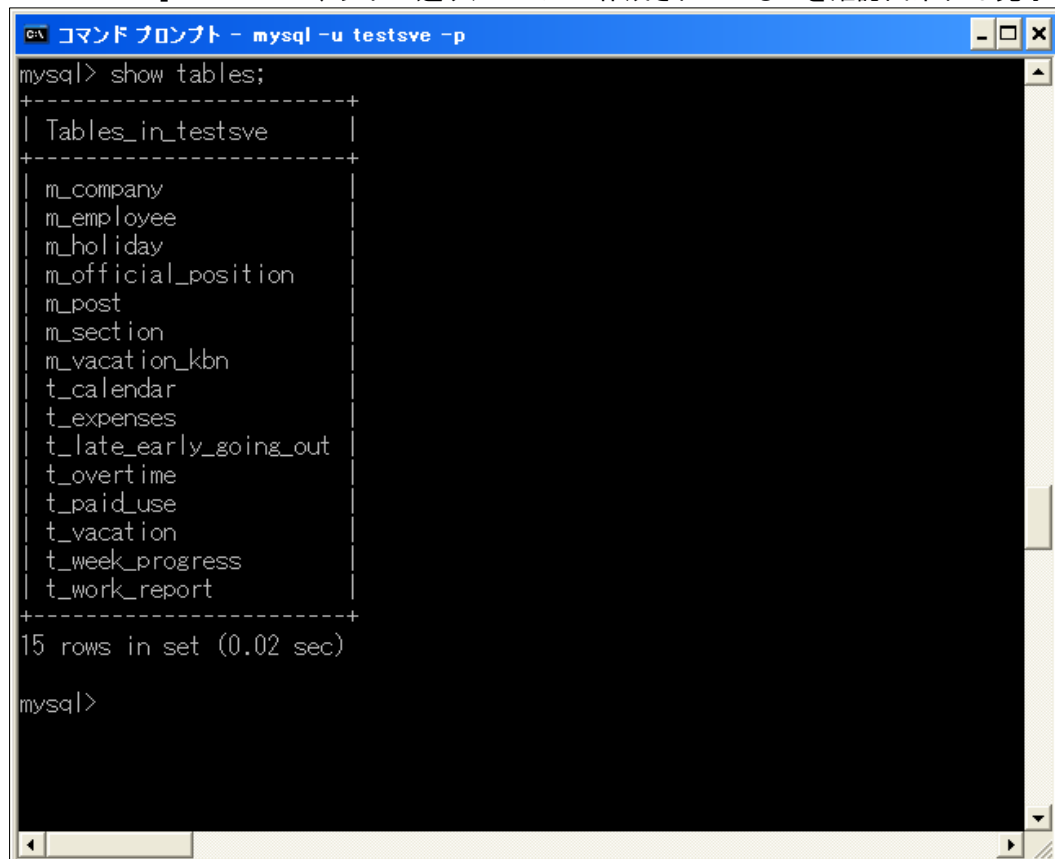
「システム環境構築手順」にて作成した接続用又は、管理者ユーザー・パスワードにてMySQLに接続後、セットアップするデータベースを設定します。

```
***** > mysql -u [接続用又は、管理者ユーザー] -p
Enter password: [接続用又は、管理者パスワード]
mysql > USE [セットアップするデータベース名]
```

## ① テーブル作成用ファイル(table.txt)内SQLの実行

```
> source [任意のフォルダー]¥setup¥table.txt
```

「show tables」コマンドにて、以下の通りテーブルが作成されているのを確認出来れば完了です。



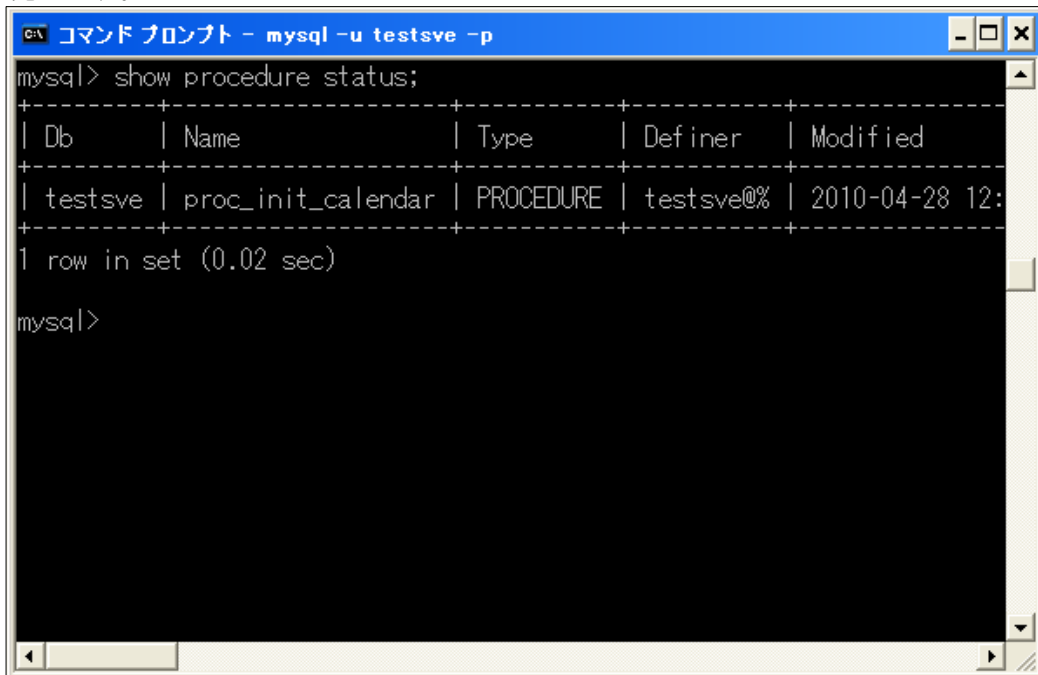
```
C:\> コマンド プロンプト - mysql -u testsve -p
mysql> show tables;
+-----+
| Tables_in_testsve |
+-----+
| m_company          |
| m_employee          |
| m_holiday          |
| m_official_position |
| m_post             |
| m_section           |
| m_vacation_kbn     |
| t_calendar          |
| t_expenses          |
| t_late_early_going_out |
| t_overtime          |
| t_paid_use          |
| t_vacation          |
| t_week_progress     |
| t_work_report       |
+-----+
15 rows in set (0.02 sec)

mysql>
```

## ② ストアドプロシージャ投入用ファルの実行

> source [任意のフォルダー]¥setup¥procedure.txt

「show procedure status」コマンドにて、以下の通りテーブルが作成されているのを確認出来れば完了です。



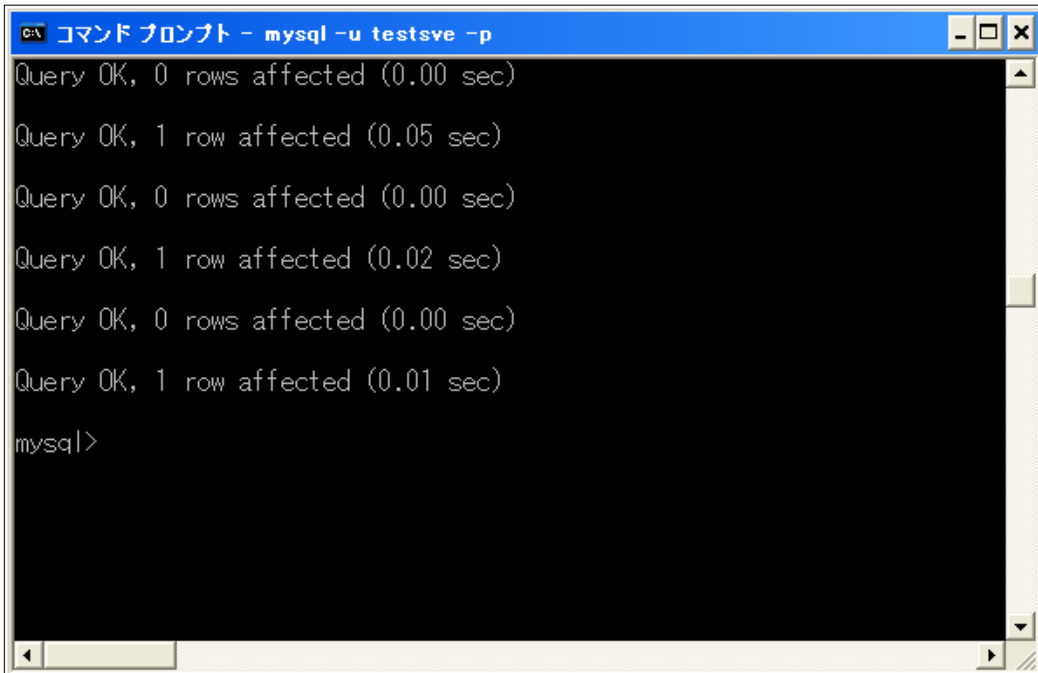
```
mysql> show procedure status;
+-----+-----+-----+-----+-----+
| Db      | Name                | Type      | Definer  | Modified |
+-----+-----+-----+-----+-----+
| testsve | proc_init_calendar | PROCEDURE | testsve@% | 2010-04-28 12:00:00 |
+-----+-----+-----+-----+-----+
1 row in set (0.02 sec)

mysql>
```

## ③ 初期データセットアップ用ファルの実行

> source [任意のフォルダー]¥setup¥data.txt

上記コマンド実行後に、以下メッセージが表示されることが確認出来れば完了です。



```
Query OK, 0 rows affected (0.00 sec)

Query OK, 1 row affected (0.05 sec)

Query OK, 0 rows affected (0.00 sec)

Query OK, 1 row affected (0.02 sec)

Query OK, 0 rows affected (0.00 sec)

Query OK, 1 row affected (0.01 sec)

mysql>
```

## (2) 管理者にてログイン

「(1)データベースへのセットアップ」が完了後、以下「社員ID」、「パスワード」にてシステムにログインして下さい。

社員ID : 「administrator」  
パスワード : 「administrator」

ログイン後、『社員一覧・報告書PDFダウンロード』画面が表示されます。  
画面左側に表示されている「システム設定」をクリック→『システム設定』画面表示→  
「会社情報編集」をクリックして、『会社情報編集』画面を表示して下さい。  
「会社情報編集」の詳細については、別冊の「操作説明書」を参照。

## (3) 会社情報編集

**「会社情報」は、システムを運用する際に必須な情報となりますので、必ず登録して下さい。**

以降、業務運用が開始出来ます。  
但し業務運用に当たり、「**注意事項**」を必ずご一読の上、業務運用を開始して下さい。

- (1) 初期セットアップデータとして、以下データがセットアップされています。  
下記データについては、お客様の組織に合わせ「システム権限有」の【役職情報】、【部署情報】  
【ユーザー(社員)情報】を作成後、初期セットアップデータを削除して運用する事が望ましいと  
思われます。
- ・ システム設定権限有の「役職コード=98」の【役職情報】
  - ・ 下記の「社員コード=99999」の社員が属する、「部署コード=99999」の【部署情報】
  - ・ 初回ログイン用の「社員コード=99999」の【ユーザー(社員)情報】
- 【役職情報】、【部署情報】、【ユーザー(社員)情報】の登録及び、「システム設定権限」については  
別冊の「操作説明書」を参照。
- (2) 初期セットアップデータとして、「役職コード=99:一般社員」の【役職情報】作成されます。  
(ログインユーザー報告書編集権限のみ有)  
実際は、役職の無い一般の社員に、業務運用の際に便宜的に付ける「役職」として作成しています。  
上記データは、更新・削除出来ませんのでご注意ください。  
※【役職情報】「ログインユーザー報告書編集権限」については別冊の「操作説明書」を参照。
- (3) デフォルトでは、ログイン後に無送信の状態が30分を経過すると自動でログオフされます。  
お客様の運用により、調整する場合は、「\$CATALINA\_HOME¥wabapps¥SVE¥WEB-INF¥web.xml」  
の<session-config>タグについて調整して下さい。
- (4) 万が一、初期セットアップデータを削除した事により、ログイン出来なくなった場合は、  
「業務運用環境構築手順書 (1) データベースへのセットアップ」を再度実行して下さい。  
社員ID:「administrator」/パスワード:「administrator」にて再度ログイン可能となります。
- (5) 業務運用する上で、データベースのバックアップ等の機能は、当システムでは用意して  
おりません。  
業務運用後はお客様の運用形態に合わせ、「MySQL GUI Tools」等を使用して、バックアップを  
定期的に行う事をお勧め致します。